

3月定例会の日程

2月	
26日	本会議〔会期の決定、諸般の報告、予算大綱説明、議案説明など〕 予算審査特別委員会
3月	
5日	本会議〔一般質問〕
6日	本会議〔一般質問〕
8日	総務委員会
9日	経済委員会
12日	文教委員会
13日	予算審査特別委員会
14日	予算審査特別委員会
15日	予算審査特別委員会
19日	本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決など〕

計5億2495万円)が計上されました。また、鉄道高架北側及び南側に築造する側道等の整備のため、4542万円が計上されました。

国道247号中央バイパス築造工事に伴い、移転を余儀なくされた消防庁舎を建設するため19年度は5300万円(20年度は8億5263万円、21年度は11億5000万円、計20億5563万円)が計上されました。

そのほか、資源物分別回収事業をはじめ、農業・漁業の振興施策、教育ビジョン作成事業、西浦地区下水道整備事業、市民病院経営改革事業などが予算化されました。

■歳出
●総務費

男女共同参画の研修

問 職員研修の中で男女共同参画の研修を実施しているのか。

答 18年度に引き続き、50歳前後を中心とした女性リーダー研修を行う予定である。

管理職には毎年管理監督者研修を実施している。毎年内容は違うが、今後は男女共同参画も取り入れた研修の実施を考えていきたい。

●民生費

高齢者虐待防止ネットワーク

問 今年度から新たに始まる事業だが、その概要について伺う。

答 地域包括支援センターが中心となり、早期発見・見守りネットワーク、保健医療福祉サービス介入ネットワークなどを構築していく。医療、福祉、行政、関係団体の方々と構成するネットワーク運営委員会を最初に立ち上げたい。

●衛生費

プラスチック容器分別収集

問 プラスチック製容器包装分別収集事業のモデル地区は決まっているか。

答 全市的に行くと相当の費用がかかるので、とりあえず市内で1地区をモデル地区として試行したい。

4月中には地区を選定し、地元説明会を行った後、10月までには実施したい。

●農林水産業費

漁業活性化策

問 水産物を核とした活性化事業とは具体的にはどのようなものか。

答 18年度に県事業で男性の魚料理教室等を開催したが、これを今年度は蒲郡市

版で実施したい。具体的には市内の魚屋のマップ、魚料理のレシピを作成し、市内で水揚げされる魚の宣伝をするなどして、漁業の活性化を図りたい。

●商工費

癒しとアンチエイジング

問 癒しとアンチエイジング推進の方向性、ターゲットを伺う。

答 新産業創出により、市場産業の活性化を図るもので、新たなマリンスポーツの紹介、みかんを使った染物の開発などを考えている。

対象は、全年齢の市民、観光客で、繊維、観光など市の産業に波及効果が出ることを期待する。

●消防費

防災行政ラジオ

問 今後は、防災行政無線の設置と防災行政ラジオの2つを併用していくのか、それともどちらか一方を推進していくのか。

答 防災行政無線は、子局を18年度までに市内105ヶ所に設置し、所期の目的は達した。今後は屋内でも

確実に聞き取ることでできる防災行政ラジオを推進していく。

●教育費

はあとぷろじえくと

問 西浦小・中学校で地域のお年寄りとのふれあい事業(はあとぷろじえくと)を行なっているが知っているか。また、他の学校でも行っているのか。

答 西浦地区では小学校1校、中学校1校というメリットを生かし、すばらしい活動を展開している。他の学校でも地域とのつながりを持つような活動を行っている。今後は、高校、保育園・幼稚園を含めたつながりを進めていきたい。

■歳入

広告収入

問 広告収入による歳入の確保については、既に実施に向けて研究、検討をしているとの答弁が以前にもあったが、今現在の動きはどのようなか。

答 昨年5月に市が持つ広告媒体に何があるか、各課に調査依頼をした。行政改